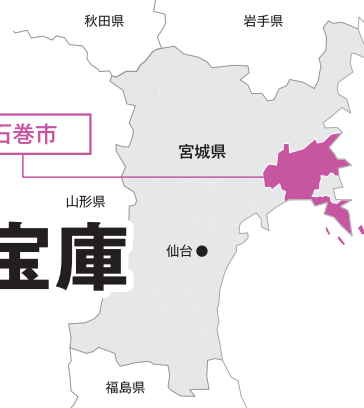




北上川と金華山沖が恵む食の宝庫 「SDGs未来都市」として輝く

石巻市は宮城県の北東部、北上川の河口にある人口約13万人の県第2の都市である。北上川流域は平坦で、北上山系、牡鹿半島は山々が連なる。沿岸部はリアス式海岸で東北地方の中でも温暖なエリアである。東京からは東北新幹線で最短約3時間、仙台からはJR仙石東北ラインや仙石線で、最短49分と交通アクセスの整備も進んでいる。

この地は伊達藩の時代から、水運の拠点「奥州最大の米の集積港」として、全国に知られた交易都市だ。北上川がもたらす恵みの大地と世界三大漁場・金華山沖漁場を抱える、自然豊かな食の宝庫でもある。同市はまた1964年に新産業都市の指定を受けて以降、石巻工業港が開港。工業都市としての発展も遂げてきた。

市内には石巻にゆかりの深い故・石ノ森章太郎氏の作品を展示するマンガミュージアム「石ノ森萬画館」がある。萬画館周辺の「いしのまき元氣いちば」では美食と特産品の買い物が楽しめ、その場でふるさと納税が行える現地決済型サービス「ペいふる」で、気軽に寄附を行うことができる。また牡鹿地区には「3年続けてお参りすれば一生お金に不自由しない」との言い伝えがある東奥三大霊場「金



金運に恵まれる金華山金山神社前景

華山黄金山神社」や捕鯨文化が学べる「ホエールタウンおしか」など、数多くの観光名所がある。2011年3月に起きた東日本大震災では、ここ石巻市でも多くの人命が失われ、甚大な被害を受けた。しかしその後、全国、全世界からの温かい支援により、復旧・再生・発展へ向けて歩みだしている。

最近では2020年に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選ばれ、これまでに石巻エリアでシンポジウムやセミナーを開催。小中学校や企業等への出前講座を実施し、SDGsの周知・啓発活動を促進。翌年からは、「いしのまきSDGsパートナー制度」を開始し、今や900を超える企業・団体等が登録するまでになった。

石巻市は震災を乗り越え、未来都市、SDGsのモデル都市としての歩みを着実に進めている。

ふるさと納税 主な活用内容

- 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまちづくり事業
- 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまちづくり事業
- 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまちづくり事業
- 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまちづくり事業
- 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまちづくり事業
- 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまちづくり事業など

石巻市復興企画部ふるさと納税推進課

Tel.0225-95-1111

石巻市 ふるさと納税

検索



ふるさとチョイス



ふるなび



楽天

返礼品

**白謙笹かまぼこ
詰合せ**



寄附金額/13,000円～

厳選素材を使って丁寧に作られる白謙の笹かまぼこは、ふわふわプリプリ。絶妙な塩加減で魚のうまみと甘みを引き出した逸品ぞろい。地元・石巻では笹かまぼこはもちろん、揚げかまぼこも加熱せず醤油もつけずに食す。新鮮だからこそ味わえる本場の味をぜひ味わってほしい。

返礼品

**さば缶詰
味噌煮 水煮 12缶**



寄附金額/11,000円～

厳選したさばを長年の知見がなせる業で仕上げた石巻ならではのさば缶。「味噌煮」の味噌はジョウセンの仙台味噌を使用。「水煮」は藻塩を使い、ミネラルと塩分濃度を低下させ、塩角を抑えまろやかに。「味噌煮」または「水煮」、お好みでセレクトを。12缶を1ケースでお届けする。